

## ごみの減量・資源化等の取り組みに関する 市民意識調査へのご協力をお願い

回答方法

郵送（返信用封筒に入れてポストへ）  
インターネット（QRコードでアクセス）



回答時間

20 分

回答期限

9 月 25 日

市民の皆さまには、日ごろから蕨市、戸田市及び蕨戸田衛生センター組合の環境行政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

蕨市、戸田市及び蕨戸田衛生センター組合では、蕨市及び戸田市の廃棄物処理に関する基本的な方針を示すため、平成 25 年度から 15 年間の計画期間とした、ごみ処理基本計画（以下、「既存計画」といいます。）を策定しています。しかし、食品ロスの削減やプラスチックの資源循環など廃棄物をめぐる環境が変化するなかで、時代に応じた新たな一般廃棄物処理の基本方針を示すため、既存計画の目標年度に先立って、一般廃棄物処理基本計画を策定することとなりました。

この意識調査では、無作為に抽出した蕨市・戸田市内の 3,000 人の皆さまに送付させていただき、「ごみの減量・資源化等の取り組みや市の施策に対する考え方」等について広くご意見を伺い、一般廃棄物処理基本計画の策定のための基礎資料として活用させていただきたいと考えております。

意識調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和 5 年 8 月 蕨市・戸田市・蕨戸田衛生センター組合

### — ご回答に当たって —

- 各問について、当てはまる項目の口内に✓をつけてください。「その他」を選択された場合には、（ ）内もしくは下の空欄に必要事項をご記入ください。
- ご回答内容については、統計的に処理を行い、個人を特定することはございません。また、一般廃棄物処理基本計画の策定以外の目的では使用いたしません。
- この調査にご回答いただくための時間は 20 分程度です。
- この調査票でご回答いただける場合は、ご記入いただきましたら、お手数ですが同封の返送用封筒に入れて、**9 月 25 日（月）まで**にポストへご投函ください（切手は必要ございません）。
- 返信用封筒や調査票には、お名前やご住所を記載していただく必要はございません。
- この調査は Web 回答も可能です。Web でご回答いただける場合は、  
右の QR コードまたは下記の URL から **9 月 25 日（月）まで**にご回答ください。  
**【URL】** <https://forms.office.com/r/UAW7FWusJ8>
- QR コードからご回答いただいた場合でも、個人情報を送付されることはありません。



QR コード

### 【お問い合わせ先】

蕨戸田衛生センター組合 総務課（蕨市・戸田市 市民意識調査事務局）

TEL：048-421-2800 FAX：048-421-5602

Mail：chosa@warabitoda-e-c.or.jp



**○3Rの取り組みについて（問2～問4）**

3R（スリーアール）とは、リデュース（Reduce：ごみを減らすこと（発生抑制））、リユース（Reuse：繰り返し使うこと（再使用））、リサイクル（Recycle：ごみを資源として利用すること（再生利用））の3つのR（アール）の総称です。リデュース、リユース、リサイクルが各家庭にどのくらい浸透しているか、また課題は何かを把握し、今後の施策への反映を検討いたします。

**○ごみの分別・排出方法について（問5～問14）**

各家庭でのごみの出し方に対する意識や理解度、困っていることを把握し、今後のごみの出し方のさらなる周知や、分別収集・処理方法の改善につなげます。また、誤った分別方法によって発生する収集車や市のごみを処理している蕨戸田衛生センターでの事故の防止にも役立っています。さらに、ごみ集積所の現状を把握し、適切なごみ集積所の環境を維持するための対策を検討いたします。そして、現在は中止している蕨戸田衛生センターへの持ち込みの需要を把握します。

**○食品ロス・プラスチックについて（問15～問19）**

食品ロスの発生理由、及び食品ロス・プラスチックごみの削減に関する市民の皆さまの意識について把握し、食品ロス・プラスチックごみの削減に向けての啓発や、今後の施策への反映を検討いたします。また、令和4年4月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律（プラスチック資源循環法）」が施行されたことを受け、プラスチック製品の分別・収集方法についての市民の皆さまの意見を把握し、今後、分別・収集方法を検討する際の参考にいたします。

**○ごみ処理の有料化～有料指定袋制度について（問20～問23）**

ごみ袋の有料化に対する市民の皆さまの意見を把握し、今後の施策を検討する際の参考にいたします。

**○市や、市のごみを処理している蕨戸田衛生センターの事業・今後力を入れてほしい取り組みについて（問24～問27）**

市や蕨戸田衛生センターの取り組みについて、市民の皆さまへどの程度浸透しているか、またどのようなニーズがあるかを把握し、より市民の皆さまに寄り添ったごみの減量及び資源化の方法を検討いたします。

またこれらの情報の提供手段について、市民の皆さまが情報を入手しやすい媒体を把握し、よりよい情報発信ができるようにいたします。また、ごみの出し方においても、ニーズに合ったより効果的な周知及び啓発につなげます。

# 【回答者の属性について】

問1 当てはまるものの□に✓をつけてください。【項目ごとに、それぞれ1つだけ選択】

ご自身の年齢	<input type="checkbox"/> 19歳以下 <input type="checkbox"/> 20～29歳 <input type="checkbox"/> 30～39歳 <input type="checkbox"/> 40～49歳 <input type="checkbox"/> 50～59歳 <input type="checkbox"/> 60～69歳 <input type="checkbox"/> 70歳以上	
お住まいの地域	蕨市	<input type="checkbox"/> 北町 <input type="checkbox"/> 錦町 <input type="checkbox"/> 中央 <input type="checkbox"/> 南町 <input type="checkbox"/> 塚越
	戸田市	<input type="checkbox"/> 美女木、美女木東、美女木北 <input type="checkbox"/> 笹目、笹目南町、笹目北町、早瀬、大字下笹目 <input type="checkbox"/> 新曽南、氷川町、大字新曽 <input type="checkbox"/> 本町、南町、戸田公園、上戸田、大字上戸田 <input type="checkbox"/> 喜沢、喜沢南、中町、下戸田、下前、川岸
居住形態	<input type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> マンション・アパート（専用ごみ集積所がある） <input type="checkbox"/> マンション・アパート（専用ごみ集積所がない） <input type="checkbox"/> その他（以下の枠内に記入してください。）	
ご自身を含めた居住者の人数	<input type="checkbox"/> 1人 <input type="checkbox"/> 2人 <input type="checkbox"/> 3人 <input type="checkbox"/> 4人 <input type="checkbox"/> 5人 <input type="checkbox"/> 6人以上	
職業	<input type="checkbox"/> 自営業・フリーランス <input type="checkbox"/> 勤め人（正規雇用） <input type="checkbox"/> 勤め人（パート・アルバイトなど） <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他（以下の枠内に記入してください。）	
普段のごみ出し	<input type="checkbox"/> ご自身が主にごみ出しを行っている <input type="checkbox"/> ご家族・同居人が主にごみ出しを行っている <input type="checkbox"/> ご自身もご家族・同居人も同じくらいごみ出しを行っている <input type="checkbox"/> その他（以下の枠内に記入してください。）	

### 【3R※の取り組みについて】

※3R（スリーアール）とは、リデュース（Reduce：ごみを減らすこと（発生抑制））、リユース（Reuse：繰り返し使うこと（再使用））、リサイクル（Recycle：ごみを資源として利用すること（再生利用））の3つのR（アール）の総称です。

**問2 リデュース（ごみの発生抑制）のために取り組んでいることとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】**

- ☐ 必要なものだけを買ったり、もらったりするようにしている
- ☐ 長く使えるものを選んだり、使い捨て商品はできるだけ選ばないようにしている
- ☐ マイボトルやマイバッグを利用している
- ☐ 詰め替え用の製品を購入するようにしている
- ☐ サブスクサービスや、レンタルサービス、シェアサービスを利用している※
- ☐ 特に取り組んでいるものはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

※CD・DVDや、服やバッグ等の服飾小物、イベント時の食器、自動車や自転車などを、購入するのではなく、サブスクサービス（定額制サービス）や、レンタルサービス、シェアサービスを利用することで、ごみの減量に繋がります。

**問3 リユース（再使用）のために取り組んでいることとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】**

- ☐ まだ使えるものは修理したり、人にあげたり、他の用途で使うようにしている
- ☐ フリーマーケット（インターネットを含む）やリサイクルショップを利用している
- ☐ 電化製品や衣類などは、購入したお店や買い換えたときのお店で引き取ってもらう
- ☐ 特に取り組んでいるものはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問4 リサイクル（再生利用）のために取り組んでいることとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 資源物ともやすごみの分別を徹底している
- ☐ 店舗のトレー回収箱など、店頭回収を利用している
- ☐ リサイクルフラワーセンターやコンポストなどで生ごみを堆肥化している
- ☐ ペットボトルのキャップを回収するエコキャップ運動（蕨市）に参加している
- ☐ 再生品やエコマークのある商品を選ぶようにしている
- ☐ 特に取り組んでいるものはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

#### 【ごみの分別・排出方法について】

問5 商品を購入したときの容器や包装に使用されている、プラマーク※が付いているプラスチック（プラスチック製容器包装、プラマーク容器包装）の排出方法として、最も当てはまるものの□に✓をつけてください。【1つだけ選択】

- ☐ 汚れているものはもやすごみとして、汚れていないものは資源物（蕨市）・もやさないごみ（戸田市）のプラスチックとして、分別して出している
- ☐ 汚れていても汚れていなくても、すべてもやすごみとして捨てている
- ☐ 汚れていても汚れていなくても、すべて資源物（蕨市）・もやさないごみ（戸田市）のプラスチックとして出している
- ☐ わからない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

※「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」に基づいて指定表示製品と定められた容器包装には、材質を表示することが義務化されており、プラスチック製容器包装に表示する識別マークをプラマークといいます。



▲プラマーク

問6 紙類の排出方法として、最も当てはまるものの□に✓をつけてください。

【1つだけ選択】

- ☐ 古紙類（新聞、雑誌、段ボール、紙パックなど）やその他の紙類（封筒や包装紙など）は分別して、資源物として市の回収日に出している
- ☐ 古紙類（新聞、雑誌、段ボール、紙パックなど）は大体分別しているが、その他の紙類（封筒や包装紙など）はもやすごみとして捨てている
- ☐ 学校や団体、店頭等の回収に出している
- ☐ 新聞販売店の回収に出している
- ☐ 全てもやすごみとして捨てている
- ☐ わからない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問7 布類の排出方法として、最も当てはまるものの□に✓をつけてください。

【1つだけ選択】

- ☐ 汚れているものはもやすごみとして、汚れていないものは資源物の布類として、分別して出している
- ☐ 汚れていても汚れていなくても、もやすごみとして捨てている
- ☐ 衣料品店のリサイクル回収に出している
- ☐ わからない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問8 ペットボトルの排出方法として、最も当てはまるものの□に✓をつけてください。

【1つだけ選択】

- ☐ ラベルやキャップは取り外して資源物（蕨市）・もやさないごみ（戸田市）のプラスチックとして、ペットボトル本体はペットボトルとして出している
- ☐ ラベルやキャップが付いたまま、ペットボトルとして出している
- ☐ 資源物（蕨市）・もやさないごみ（戸田市）のプラスチックとして出している
- ☐ もやすごみとして捨てている
- ☐ 店頭回収に出している
- ☐ わからない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問9 電池を内蔵した小型家電・二次電池※の排出方法として当てはまるものの□に✓をつけてください。(蕨市と戸田市のいずれか、お住まいの市の回答欄に記入してください)

【1つだけ選択】

※二次電池とは、充電を行うことにより繰り返し使用できる電池のことで、リチウムイオン電池などの電池を指し、蓄電池・バッテリーともいいます。

二次電池や二次電池を内蔵した小型家電は、電池に力が加わり破損することで、収集車や、市のごみを処理している蕨戸田衛生センターでの火災の原因となっています。(月平均7件程度の発火事故が発生しています)

**蕨市**にお住まいの方は以下にご回答ください。

	店頭回収	もえない ごみ	消火器・ バッテリー	わから ない	その他
<b>二次電池を取り外した 小型家電【1つだけ選択】</b> (デジタルカメラ、ビデオカメラ、コードレス掃除機など)	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>取り外した二次電池・二次 電池製品【1つだけ選択】</b> (専用バッテリー・モバイルバッテリー)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>二次電池が取り外せない 小型家電【1つだけ選択】</b> (スマホ、電動歯ブラシ・シェーバー、電子タバコ、手持ち扇風機など)	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他の□に✓をした方は、以下の枠内に記入してください。					

**戸田市**にお住まいの方は以下にご回答ください。

	店頭回収	公共の 回収ボックス	不燃物等	わから ない	その他
<b>二次電池を取り外した 小型家電【1つだけ選択】</b> (デジタルカメラ、ビデオカメラ、コードレス掃除機など)	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>取り外した二次電池・二次 電池製品【1つだけ選択】</b> (専用バッテリー・モバイルバッテリー)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>二次電池が取り外せない 小型家電【1つだけ選択】</b> (スマホ、電動歯ブラシ・シェーバー、電子タバコ、手持ち扇風機など)	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他の□に✓をした方は、以下の枠内に記入してください。					

問 10 それぞれのごみの収集頻度についてのお考えとして当てはまるものの□に✓をつけてください。(蕨市と戸田市のいずれか、お住まいの市の回答欄に記入してください)

【分別区分ごとに、それぞれ1つだけ選択】

**蕨市**にお住まいの方は以下にご回答ください。

戸田市にお住まいの方は

次ページでご回答ください。→

	増やしてほしい	そのままよい	減らしてほしい
もやすごみ (週2回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
もえないごみ (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
金属類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
生きびん (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他のびん (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プラスチック製容器包装 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
古紙類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他の紙類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
布類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ペットボトル (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
消火器・バッテリー (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
蛍光管等 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

( ) 内は現在の蕨市の収集頻度を表しています。



**戸田市**にお住まいの方は以下にご回答ください。

	増やしてほしい	そのままよい	減らしてほしい
もやすごみ (週2回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
不燃物等 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カン・金属類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
スプレー缶・ カセットコンロ用ガスボンベ (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビン類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プラマーク容器包装 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
紙類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
雑紙(その他の紙類) (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
布類 (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ペットボトル (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
危険物(消火器、バッテリー、 蛍光灯・乾電池・ボタン電池) (週1回)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

( ) 内は現在の戸田市の収集頻度を表しています。

問 11 ごみの分別において課題だと感じることや、分別しなかった場合はその理由として当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 分別するルールがわからない、わかりにくい
- ☐ 分別の作業がたいへんである
- ☐ 分別するほど量がない日がある
- ☐ 収集日まで保管しておく場所がない
- ☐ 収集カゴに移すごみの場合、袋の持ち帰りの扱いに困ることがある(出勤等の際に持ち出した場合など)
- ☐ 課題だと感じることはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問 12 ごみの排出（捨てるとき）において、課題だと感じることで当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 回収頻度が少ない
- ☐ 回収に来る時間が遅い（早い）
- ☐ ごみ集積所に出せる時間（午前 8:00 までに）が自分の生活サイクルと合わない
- ☐ ごみ集積所が遠い
- ☐ 身体的事情でごみ出しがたいへん
- ☐ 粗大ごみの申込から回収までの期間が長い
- ☐ 直接持ち込める施設がない
- ☐ 課題だと感じることはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問 13 いつも利用しているごみ集積所について、課題だと感じることをして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

<input type="checkbox"/> 時間や分別などのルールが守られていない <input type="checkbox"/> 地域外の住民や、会社からのごみの排出がある <input type="checkbox"/> 汚れや不衛生な状態が目立つ <input type="checkbox"/> ごみや資源物の持ち去りがある <input type="checkbox"/> カラスや動物による被害がある <input type="checkbox"/> 課題だと感じることはない <input type="checkbox"/> その他（以下の枠内に記入してください。）

問 14 家庭から出たごみを、市のごみを処理している蕨戸田衛生センターに直接持ち込むことについてのお考えとして当てはまるものの□に✓をつけてください。

【ごみの種類ごとに、それぞれ1つだけ選択】

もやすごみ もえない・もやさないごみ 資源物	<input type="checkbox"/> 有料でも蕨戸田衛生センターに持ち込みたい <input type="checkbox"/> 無料なら蕨戸田衛生センターに持ち込みたい <input type="checkbox"/> 持ち込みたいとは思わない
粗大ごみ	<input type="checkbox"/> 有料でも蕨戸田衛生センターに持ち込みたい <input type="checkbox"/> 無料なら蕨戸田衛生センターに持ち込みたい <input type="checkbox"/> 持ち込みたいとは思わない

## 【食品ロスについて】

「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことをいいます。家庭から捨てられる食品ロスには次のものがあります。

- ① 「**食べ残し**」
- ② 「**過剰除去**（食べられない部分を取り除くときに、余計に取り除かれた食べられる部分）」
- ③ 「**直接廃棄**（食卓にあがることなく捨てられた食品。期限切れや傷んだ生鮮食品など）」

また、家庭からは出ませんが、外食した際の食べ残しや、規格外品としてお店に並ばず捨てられる食品、売れ残って捨てられる食品などは「事業系の食品ロス」として多く発生しています。

全世界で人が食べるために作られた食べ物のうち、3分の1が食べられずに捨てられているとされており、廃棄物としての問題だけではなく、飢餓や貧困、温室効果ガスの発生など、大きな課題になっています。

日本では、令和元年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律（食品ロス削減推進法）」が施行され、国や地方公共団体、事業者、消費者がそれぞれ食品ロスの削減に取り組むこととなりました。

**問 15** ご家庭で食品ロスが発生してしまう理由として当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 必要以上に食材を買い過ぎてしまった
- ☐ 食品の保存方法を間違っしまい食べられなくなってしまった
- ☐ 消費期限、賞味期限を過ぎてしまった
- ☐ その食材があることを忘れてしまい、傷んで食べられなくなってしまった
- ☐ 購入したが調理の仕方や食べ方が分からなかった
- ☐ 作りすぎてしまい、料理が余ってしまった
- ☐ 人からもらった食べ物が好みではなかった
- ☐ 食品ロスは発生していない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

**問 16 生ごみや食品ロス削減のために、現在取り組んでいることとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】**

- ☐ 買い物前に家にある食材を確認して、必要な食材のみ購入する
- ☐ 食材が傷まないように適切に保存する
- ☐ 消費期限と賞味期限の違いを理解し、食材を使いきる※
- ☐ 期限の近いものや残っている食材から使う
- ☐ 定期的に冷蔵庫の整理を行う
- ☐ 作りすぎないように食べきれ分だけ調理する
- ☐ 調理するときに調理くずが少なくなるように気を付ける
- ☐ 作りすぎたときは冷凍保存して食べきる
- ☐ 外食するときは食べきれる量だけ注文する
- ☐ 取り組んでいることはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

※食品には劣化しにくい食品を除いて、「消費期限」と「賞味期限」のどちらかが表示されています。

「消費期限」を過ぎた食品は衛生上の問題があるため食べられませんが、「賞味期限」は、その食品がおいしく食べられる目安を表しているため、賞味期限が過ぎても直ちに食べられなくなるわけではありません。

**問 17 生ごみや食品ロス削減のために、今は取り組んでいないが、これから取り組んでいきたいこととして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】**

- ☐ 買い物前に家にある食材を確認して、必要な食材のみ購入するようにしたい
- ☐ 食材が傷まないように適切に保存するようにしたい
- ☐ 消費期限と賞味期限の違いを理解し、食材を使いきるようにしたい
- ☐ 期限の近いものや残っている食材から使うようにしたい
- ☐ 定期的に冷蔵庫の整理を行うようにしたい
- ☐ 作りすぎないように食べきれ分だけ調理するようにしたい
- ☐ 調理するときに調理くずが少なくなるように気を付けたい
- ☐ 作りすぎたときは冷凍保存して食べきるようにしたい
- ☐ 外食するときは食べきれる分だけ注文するようにしたい
- ☐ 取り組んでいきたいことはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

## 【プラスチックについて】

海洋プラスチックの生態系への影響や、天然資源の枯渇、温室効果ガスの抑制など、地球環境の課題を踏まえて、廃棄物となるプラスチックの削減や、リサイクルの必要性が高まっています。日本においては令和4年4月に「プラスチック資源循環法」が施行され、積極的に取り組みが進められています。

問 18 プラスチックごみ削減のために取り組んでいることとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ マイバッグを使用している
- ☐ 水筒やタンブラーなど繰り返し使えるマイボトルを使用している
- ☐ 商品を買うときに、使い捨てのプラスチック製品を選ばないようにしている
- ☐ 過剰包装されていない商品やエコマーク商品※など、環境に配慮された商品を選ぶようにしている
- ☐ スプーンやフォーク、ストローなど、使い捨てのプラスチックを使わないようにしている
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

※エコマーク商品とは、生産から廃棄までの環境負荷が少なく、環境保全に役立つ商品に付けられる環境ラベル（＝エコマーク）が付いた商品のことで、公益財団法人日本環境協会から認証を受けた商品です。

エコマーク▶



問 19 ごみとして捨てられるプラスチックには、商品の容器や包装のために使われたプラマークが表示されたものと、表示されていないもの※があります。

蕨市・戸田市では、プラマークが表示されたものは、これまでも資源として収集しリサイクルを進めてきましたが、表示されていないものは、もやすごみとして収集・焼却してきました。

温室効果ガスの削減や、2035年までに使用済みプラスチックを100%有効利用する国の目標の達成に向けて取り組むために、蕨市・戸田市では、プラマークが表示されていないプラスチックも資源として収集し、リサイクルを進めることを検討しています。

プラマークが表示されていないプラスチックの分別・収集方法についてのお考えとして最も当てはまるものの□に✓をつけてください。【1つだけ選択】

- ☐ これまで通り、もやすごみとして収集し、焼却処理したほうがよい（コストは安いが環境への負荷が大きい）
- ☐ 今後は、資源として収集し、リサイクルを行った方がよい（コストはかかるが環境への負荷を減らすことができる）
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

※プラマークが表示されていないプラスチックには、例として、100%プラスチックで出来ている、歯ブラシ、ポリバケツ、ハンガー、保存容器、文房具、収納ケース、キッチン用品、荷物のクッション材などがあります。

プラマーク▶



## 【ごみ処理の有料化～有料指定袋制度について】

※現時点で家庭ごみ処理の有料化について具体的な検討はしておらず、有料化の予定もありません。今後、ごみの減量化や分別の徹底を進めるため、また、ごみ処理費用の費用負担について検討する際の参考としたいため、市民の皆さまのお考えをお聞かせください。

一般的に、ごみ処理の有料化に際しては、排出するごみ袋を有料の指定袋にする方法がとられます。ごみ袋を有料化（指定袋）することで、ごみの減量（リデュース）が進むことや、出すごみの量に応じた費用負担とすることなどの理由から、ごみ処理の有料化に取り組む自治体が増えていきます。

**問 20** ご家庭から出るごみを捨てる時のごみ袋を有料化（指定袋）にすることについてのお考えとして最も当てはまるものの□に✓をつけてください。【1つだけ選択】

- |   |   |                |
|---|---|----------------|
| <input type="checkbox"/> 有料化したほうがよい                   | } | →問 21 へ        |
| <input type="checkbox"/> ごみを減らせるなら、有料化することは理解できる      |   |                |
| <input type="checkbox"/> 家計の負担にならない程度なら、有料化することは理解できる |   |                |
| <input type="checkbox"/> 有料化しないほうがよい                  | } | →問 23 (p.16) へ |
| <input type="checkbox"/> どちらでもよい                      | } | →問 24 (p.17) へ |
| <input type="checkbox"/> わからない                        |   |                |

**問 21** （ごみ袋を有料化したほうがよい、有料化することは理解できるという方）ごみ袋を有料化することは理解できる理由として当てはまるものの□に✓をつけてください。

【複数選択可】

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> ごみの減量化が進み、環境への負担が軽減すると思うから                     |
| <input type="checkbox"/> 資源の分別や 3R※が進むと思うから                             |
| <input type="checkbox"/> 3Rに取り組んでいる人と、ごみをたくさん出す人の費用負担を公平にすべきだと思うから      |
| <input type="checkbox"/> 市が負担するごみ処理費用を削減することで、他の行政サービスに税金を使えるようになると思うから |
| <input type="checkbox"/> 特に理由はない  |
| <input type="checkbox"/> その他（以下の枠内に記入してください。）                           |
|   |

※3R（スリーアール）とは、リデュース（Reduce：ごみを減らすこと（発生抑制））、リユース（Reuse：繰り返し使うこと（再使用））、リサイクル（Recycle：ごみを資源として利用すること（再生利用））の3つのR（アール）の総称です。

問 22 （ごみ袋を有料化した方がよい、有料化することは理解できるという方）ごみ袋を有料（指定袋制度）にする場合に、特に配慮すべきだと考えることとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 低所得者などへの配慮をしてほしい
- ☐ 乳幼児や高齢者など、紙おむつの出る家庭への配慮をしてほしい
- ☐ 家計の負担にならない程度の料金としてほしい
- ☐ 指定袋の購入場所を多く設けてほしい
- ☐ 草木や落ち葉、剪定枝などのごみへの配慮をしてほしい
- ☐ 不法投棄対策に配慮してほしい
- ☐ 有料化の費用負担の根拠を明確にしてほしい
- ☐ 有料化による効果が分かるようにしてほしい
- ☐ 配慮が必要なことはない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

→問 24 (p.17) へ

問 23 （ごみ袋を有料化しないほうがよいと考える方）ごみ袋を有料化しないほうがよいと考える理由として当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 家計の負担が増えるから
- ☐ ごみ処理事業の効率化による費用の削減にもっと取り組むべきだと思うから
- ☐ 家庭から出るごみ以外のごみ（会社から出るごみなど）を減らす方が先だと思うから
- ☐ 有料化すると、不法投棄が増えると思うから
- ☐ 有料化しても、3R※に効果があるとは思わないから
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

※3R（スリーアール）とは、リデュース（Reduce ごみを減らすこと（発生抑制））、リユース（Reuse：繰り返し使うこと（再使用））、リサイクル（Recycle：ごみを資源として利用すること（再生利用））の3つのR（アール）の総称です。



### 【市や蕨戸田衛生センターの事業について】

問 24 ごみの減量やリサイクルの取り組みを進めるために、市や、市のごみを処理している蕨戸田衛生センターが行っている事業について、知っている事業の□に✓をつけてください。【それぞれ複数選択可】

蕨 市	<input type="checkbox"/> さわやか環境の日・クリーンわらび市民運動（地域の清掃活動） <input type="checkbox"/> 環境にやさしい店・事業所認定制度 <input type="checkbox"/> ふれあい収集（ごみ出し困難世帯向け戸別収集 ※令和5年10月開始） <input type="checkbox"/> エコキャップと花苗交換 <input type="checkbox"/> 知っているものはない
戸田市	<input type="checkbox"/> 530運動（地域の清掃活動） <input type="checkbox"/> とだ環境フェア <input type="checkbox"/> フードドライブ事業（余剰食品の寄付活動） <input type="checkbox"/> まごころ収集（ごみ出し困難世帯向け戸別収集） <input type="checkbox"/> 不用品登録事業 <input type="checkbox"/> 生ごみ処理機導入補助制度 <input type="checkbox"/> 知っているものはない
蕨戸田 衛生 センター	<input type="checkbox"/> 粗大ごみから再生した家具の販売・譲渡 <input type="checkbox"/> ごみ処理施設、リサイクルプラザ、リサイクルフラワーセンターの見学 <input type="checkbox"/> 生ごみと花の苗との交換 <input type="checkbox"/> リサイクルフラワーセンターでの、花壇や季節の植栽、ビオトープの開放 <input type="checkbox"/> ごみを燃やした熱を利用した発電と、余った電力の売却 <input type="checkbox"/> 知っているものはない

### 【今後力を入れてほしい取り組み】

問 25 ごみの減量や資源化のために、市や、市のごみを処理している蕨戸田衛生センターに希望することとして当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

<input type="checkbox"/> ごみの分別やリサイクルについてのPR活動を強化すること <input type="checkbox"/> 子どもたちへの環境・ごみ問題などの環境学習を充実させること <input type="checkbox"/> 生ごみ堆肥化など、生ごみの減量を促進すること <input type="checkbox"/> 食品ロスの削減を推進すること <input type="checkbox"/> プラスチックのリサイクルを推進すること <input type="checkbox"/> 効率的なごみ処理体制を構築し、ごみ処理にかかる費用を削減すること <input type="checkbox"/> 希望することは特にない <input type="checkbox"/> その他（以下の枠内に記入してください。）

**【情報提供について】**

問 26 どのような媒体で情報が提供されたら、情報を入手しやすいかについて当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 広報紙（広報蕨、広報戸田市）
- ☐ 市や蕨戸田衛生センターのホームページ
- ☐ 自治会、町内会などを通した周知（回覧板など）
- ☐ バスや電車など、公共交通機関での広告
- ☐ 市や蕨戸田衛生センターでのイベント
- ☐ 市や蕨戸田衛生センターの公式 LINE
- ☐ 市や蕨戸田衛生センターの公式 Twitter
- ☐ 市や蕨戸田衛生センターの公式 Facebook
- ☐ ごみ出し専用のアプリ
- ☐ 知りたい情報はない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

問 27 どのような情報が提供されたら、ごみの分別や減量に取り組みたいと考えるか当てはまるものの□に✓をつけてください。【複数選択可】

- ☐ 温室効果ガス削減など、環境に対する効果
- ☐ 費用を含めたごみ処理の見える化
- ☐ ごみの減量や資源化のための具体的な方法
- ☐ 市民一体で取り組む目標とその達成度
- ☐ 必要な情報はない
- ☐ その他（以下の枠内に記入してください。）

**【その他】**

問 28 市のごみ処理について、ご意見やご提案等がございましたら、ご自由にご記入ください。（記入欄が足りない場合は、次のページに記入してください。）

以上で意識調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。